

令和2年12月18日

1. 出席議員

1番	中島	信二	13番	大坪	久美子
2番	高山	正信	14番	寺尾	高良
3番	青木	勉	15番	栗原	吉平
4番	川口	堅志	16番	三角	真弓
5番	橋本	正敏	17番	森	茂生
6番	田中	栄一	18番	栗山	徹雄
7番	堤	康幸	19番	井上	賢治
8番	高橋	信広	20番	川口	誠二
10番	牛島	孝之	21番	松崎	辰義
11番	萩尾	洋	22番	角田	恵一
12番	服部	良一			

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局長	井手	勇一
事務局参事補佐兼次長	服部	敬
主 任	信國	美保子
書 記	中島	知子

4. 地方自治法第121条により出席した者

市	長	三田村	統之
副	市長	松崎	賢明
副	市長	鎌田	久義
教	育長	橋本	吉史
総	務部長	原	亮一
企	画部長	石井	稔郎
市	民部長	牛島	憲治
健	康福祉部長	松尾	一秋
建	設経済部長	山口	英二
教	育部長	原	信也
総	務課長	秋山	勲
財	政課長	田中	和己
子	育て支援課長	平島	英敏

議事日程第5号

令和2年12月18日（金） 開議 午前10時

日 程

- 第1 委員長報告
 - ・質 疑
 - ・討 論
 - ・採 決
- 第2 議案上程・説明
- 第3 議案審議
 - ・質 疑
 - ・討 論
 - ・採 決

本日の会議に付した事件

第1 委員長報告

議案第108号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第7号）

議案第114号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第8号）

第2 議案上程・説明

第3 議案審議

議案第120号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第9号）

議案第121号 副市長の選任について

午前10時 開議

○議長（角田恵一君）

皆様おはようございます。12月定例会最終日でございます。本日もよろしくお願ひ申し上げます。

お知らせいたします。委員長報告書、追加議案、提案理由書をタブレットに配信しております。

ただいまの出席議員数が定足数に達しておりますので、本日の会議は成立いたしました。直ちに本日の会議を開きます。

議事日程につきましては、会議規則第19条のただし書の規定により、タブレットに配信しておりますので、御了承願ひます。

日程第1 委員長報告

○議長（角田恵一君）

日程第1. 委員長報告を行います。

本定例会において、予算審査特別委員会に付託されました議案第108号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第7号）、議案第114号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第8号）、以上2件を一括議題といたします。

本案について、予算審査特別委員会委員長の報告を求めます。

○予算審査特別委員会委員長（中島信二君）

皆さんおはようございます。委員長報告をさせていただきます。

予算審査特別委員会に付託されました議案第108号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第7号）及び議案第114号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第8号）につきましては、2回の全体会を開催し、総務文教分科会、厚生分科会及び建設経済分科会の各委員長からの報告を受け、採決の結果、議案第108号は全員賛成で、議案第114号は賛成多数でそれぞれ原案のとおり認めることに決したことを、まず御報告いたします。

以下、各分科会からの報告事項を申し上げます。

まず、議案第108号につきまして総務文教分科会でございます。

財産管理費について、補償金が高額であるが建物の移転費だけなのかとの質疑に対し、そのとおりであり、国の基準で補償費を算定することになっているとのことでした。

また、学校建設費でプール改修工事が計上されているのは、今回、プール耐震化として補助が決定したためであり、南中学校のプール改修を行うとの説明がありました。

次に、厚生分科会でございます。

母子父子福祉費の母子生活支援施設大規模改修工事について、これまで大規模改修か建て替えかの比較検討を行ってきたが、今回、コロナ対策の事業に該当することで、財源的にも非常に有利であったため、建て替えではなく大規模改修に取り組むことにしたもので、工事期間中は市営住宅に入居してもらい、引き続き支援を受けられるようにしていくとの説明がありました。

次に、建設経済分科会でございます。

商工振興費のうちプレミアム付商品券助成金について、限度額を設置すると経済対策にならないのではないかとの質疑に対し、基本はコロナ対策であり、平等性を担保しながらの経済対策としたいとの回答でした。

次に、議案第114号につきまして総務文教分科会でございます。

期末手当は引下げとなったが、なぜ全体では増額になったかとの質疑に対し、期末手当は引下げになったが、時間外勤務手当等が多くなったことから、総額では増額の補正予算と

なったとの説明がありました。

なお、市職員の期末手当を削減することについて反対討論が1件ございました。

各種コロナ対策で支援を行っている中に、期末手当の削減を行えば民間給与にも波及し、地域の経済が冷え込むという内容でした。

以上が審査の概要でございます。

冒頭申し上げましたとおり、議案第108号及び議案第114号は両議案ともに原案のとおり可決いたしておりますが、議会におかれましても御賛同賜りますようお願い申し上げ、予算審査特別委員会委員長の報告といたします。

○議長（角田恵一君）

委員長の報告は終わりました。

まず、議案第108号の委員長の報告に対する質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

質疑を終結し、討論を行います。

○16番（三角真弓君）

議案第108号 令和2年度八女市一般会計補正予算（第7号）に対して賛成討論をいたします。

一括での賛否となりますので、全体として賛成でございます。

ただ1点、2款1項5目、補正額507,351千円、財産管理費に対して一言意見を申し上げます。

この額は、新庁舎に対する移転補修費等々となっております。補正額としては高額ではないかと思われま

す。新庁舎建設は、コロナ禍以前の計画であり、反対はいたしておりません。しかし、この5億円の増額により、総額7,280,000千円計上をされることとなります。

本市といたしましても、市民の皆様の生活への安全・安心の暮らしのため、八女市新型コロナウイルス感染症総合対策緊急支援第1弾から第5弾までの提案をしていただき、その総額は1,503,820千円となっております。

しかし、昨日の東京都の822人に上る最多の感染確認をはじめ、八女市での感染者も2桁台となってきました。今後、PCRの検査への予算もより以上必要となってくると思われます。

政府は、今年度第3次補正予算案を閣議決定しましたが、今年度の国債の新規発行額は初めて100兆円を超え、112兆5,539億円に達しました。コロナ禍による経済の低迷で税収も予想を下回ることによる国の借金に当たる国債の発行となっております。

地方の状況も同じであり、国からの臨時交付金等により、本市も緊急対策等の支援が実行に移されたと思います。しかし、先の見えない感染症との闘いは、本市の支援策も第何弾まで続くのか分かりません。コロナ禍の中で、市民の皆様はどのような年末年始を迎えられるのでしょうか。

本市も令和元年度より出生数は400人を下回り、本年度もより減少することは否めません。今週に入り、この冬一番の冷え込みとなりましたが、十分な暖を取れない方々も少なくないのではと思われます。

また、全国的にもコロナ禍による子どもの貧困が深刻化しており、少なくとも今後5年間は子どもの貧困が日本でも増加し、コロナ禍以前よりも厳しい状況が続くと予測されています。

本年11月のひとり親への緊急調査によると、年末に向け、暮らし向きが悪い、苦しいが約6割、直近の1か月……

○議長（角田恵一君）

三角議員に申し上げます。

賛成討論をお願いしたいと思います。

○16番（三角真弓君） 続

賛成討論の途中の経過を言っております。

直近の1か月の食料が買えないが4割となっています。また、毎日全国で60人といわれる方の自殺者も出ていると報道されています。

今定例会でも、議員各位より急ぐべき政策の提案もなされています。新庁舎の建設も脱炭素化に配慮された建築になっており、合併推進債による有利な起債を使つての建設になることも十分に理解しております。

しかし、先の見えない感染症を乗り切るため、職員の希望等も考慮され、1億円でも2億円でも、いや、よろしければそれ以上の削減を鑑みられることを心より願うものであります。

以上、討論とさせていただきます。

○議長（角田恵一君）

討論を終結し、採決いたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（角田恵一君）

全員賛成であります。よって、議案第108号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第114号の委員長報告に対する質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

質疑を終結し、討論を行います。

○17番（森 茂生君）

議案第114号 令和2年度八女市一般会計補正予算について、反対の立場で討論を行います。

この議案は、人事院勧告に基づき、一般職の期末手当を0.05月分引き下げるというものです。

人事院によれば、公務員には国家公務員58万人と地方公務員274万人がいます。このうち、人事院の給与勧告の対象となるのは、一般職の職員の給与に関する法律の適用を受ける一般職の国家公務員約27.8万人ですとなっております。

しかし、現実には特別職の国家公務員、独立行政法人の国立病院や国立大学などの職員など、ありとあらゆるところに直接、間接に影響が出ます。また、ほとんどの地方自治体が人事院の勧告どおりの改定を行うのが通例になっていますので、地方にも当然、影響が出てきます。

コロナ禍で最前線で頑張っている保健所や公立病院などの職員にも当然、影響が出てきます。さらには、多くの民間企業なども行政の動きに追随しますので、その影響は計り知れないものがあります。引下げではなく、大幅な引上げが必要ではないでしょうか。

八女市においても、コロナの影響を少しでも抑えるために、がんばるバイ応援金やプレミアム付き商品券の発行など、様々な経済対策を講じておりますが、それらの施策にも逆行するような今回の職員の期末手当の引下げに反対するものであります。

以上です。

○議長（角田恵一君）

討論を終結し、採決いたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（角田恵一君）

起立多数であります。よって、議案第114号は原案のとおり可決されました。

日程第2 議案上程・説明

○議長（角田恵一君）

日程第2. 議案の上程を行います。

市長より議案2件の送付を受け、これを受理いたしました。案件及び議案の朗読は省略し、

議案 2 件を議題といたします。

市長より提案理由の説明を求めます。

○市長（三田村統之君）

おはようございます。令和 2 年第 6 回八女市議会定例会において、報告 3 件及び議案 26 件を御承認いただき、誠にありがとうございます。

今定例会にさらに議案 2 件を追加提案いたします。ただいまから提案理由を説明いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

議案第 120 号 令和 2 年度八女市一般会計補正予算（第 9 号）について御説明申し上げます。

今回の補正は 50,425 千円を追加し、総額は 52,334,489 千円となります。

歳出につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などの困難を生じているひとり親世帯を支援するため支給しているひとり親世帯臨時特別給付金について、基本給付の再支給を行うものでございます。

歳入につきましては、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費及び事務費国庫補助金でございます。

次に、議案第 121 号 副市長の選任について御説明申し上げます。

本案は、12 月 24 日に任期満了となる鎌田副市長の後任として、松尾一秋氏を副市長に選任することについて、市議会の同意をお願いするものでございます。

松尾氏は、現在 60 歳で、県立福島高等学校を卒業後、昭和 55 年に立花町役場に入庁され、平成 22 年の八女市との合併後は、地域支援課長、新社会推進部長、市民部長を歴任され、本年 4 月から健康福祉部長として行政手腕を発揮されているところでございます。

松尾氏は、地方行政に精通されており、人望も厚く、人格、識見ともに優れ、副市長として適任であるものと存じます。

議会におかれましても、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

以上で、全議案の説明を終わります。

議会におかれましては十分御審議いただきまして、原案どおりに御承認賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（角田恵一君）

以上で議案の上程を終わります。

日程第 3 議案審議

○議長（角田恵一君）

日程第 3. 議案審議を行います。

議案第 120 号 令和 2 年度八女市一般会計補正予算（第 9 号）を議題といたします。

本案について質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

質疑を終結いたします。

本案につきましては、会議規則第36条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

御異議なしと認めます。よって、本案は委員会付託を省略することに決しました。

討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

討論を終結し、採決いたします。

本案に賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（角田恵一君）

全員賛成であります。よって、議案第120号は原案のとおり可決されました。

議案第121号 副市長の選任についてを議題といたします。

本案について質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

質疑を終結いたします。

本案につきましては、会議規則第36条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

御異議なしと認めます。よって、本案は委員会付託を省略することに決しました。

討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（角田恵一君）

討論を終結し、採決いたします。

本案に賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（角田恵一君）

全員賛成であります。よって、議案第121号は同意することに決しました。

以上をもちまして本日の日程は全部終了いたしました。

これにて令和2年第6回八女市議会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時20分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

八女市議会議長 角 田 恵 一

八女市議会議員 高 山 正 信

八女市議会議員 川 口 誠 二